

全国高等学校総合体育大会新体操大会に出場した本校生徒について
「2019年8月7日（水）中日新聞 朝刊」にて紹介されました。

有働選手、笑顔の演技 「団体戦頑張りたい」

新体操女子

○：新体操女子の有働未媛選手（名古屋女子大二年）は、笑顔はじける演技で会場を魅了した。入賞を逃して涙ぐむ場面もあったが、「七日の団体戦で今日の分も頑張りたい」と語った。

ボールこそ点が伸びなかったものの、クラブではマット上を伸び伸びと跳ねた。曲はアップテンポが特徴の、自身も大好きな「アブラカタブラ」。お世話になった人たちのことを思い

浮かべ「感謝や笑顔を届けたい」。体の軸は最後までぶれず、技も次々に決めた。「すごく楽しくて、幸せだった」と振り返る。仲間と臨む団体戦に向け

「全員の動きがそろっていると、個人戦より感動する。フラメンコの強いリズムに乗って、日本一になるという意思を審判やお客さんに届けたい」と力を込めた。



笑顔あふれる演技で観客を魅了した有働選手。鹿兒島市で

※この記事及び写真は、中日新聞社の許諾を得て転載しています。